医 薬 品、 医 療 機 器等  $\mathcal{O}$ 밆 質、 有 効 性 及び 安全 性  $\mathcal{O}$ 確 保 等 に 関 する法 律 施 行 令第 八十条第二項第 五 一号の

規 定 に 基 づ き 厚 生 労 働 大 臣 が 指 定 す る 医 薬 品  $\mathcal{O}$ 種 類 等  $\mathcal{O}$ \_\_ 部 を 改 正 す る 件

〇厚生労働省告示第百五号

用 等 保 十 す 等 医 Ź 昭 号) 薬 に 関 묘 和 第 兀 す + る 八 医 + 療 法 五. 年 機 律 条 厚 器 第 施 生 行 等 省 令 項  $\mathcal{O}$ 告 品 第 第 八 質 示 五. 第 + 号  $\equiv$ 条 有  $\mathcal{O}$ 百 第 効 規 六 定 性 + 項 12 及 · 六 号) 第 基 び づ 安 五 号 全 き、 性  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ 規 医  $\mathcal{O}$ 部 定 薬 確 を に 保 品 基 等 次 に  $\mathcal{O}$ づ 医 よう 関 き 療 厚 機 す E Ź 器 生 改 労 等 法 律 正 働  $\mathcal{O}$ 大 品 施 し 臣 質 行 令 令 が 和 指 有 三 昭 効 定 年 す 性 和 七  $\equiv$ る 及 十 月 び 医 薬 安 六 全 年 日 品 性 政 か  $\mathcal{O}$ 令 5 種  $\mathcal{O}$ 第 適 類 確

令和三年三月二十六日

厚生労働大臣 田村 憲久

外用鎮痛消炎薬

生

薬

製

剤

 $\mathcal{O}$ 

項

 $\mathcal{O}$ 

次

に

次

 $\mathcal{O}$ 

項

を

加

え

る。

剤 に あ 施 0 筋 以 て、 用 肉 下こ L 外 関  $\mathcal{O}$ 用 節 又 項 液 な は تلح 処 剤 12 方 0 お す 炎 1 ス ることを 7 プ 症 レ • 塗 ] 痛 布 剤 3 目 É 剤 外 的 対 とす لح 用 L 1 て 工 う。 ア 用 る 'J' 7 ŧ ] ることを目  $\mathcal{O}$ 及 ル び テ 剤 を除 漢 方 プ 的 処 剤 <\_ とし 方 又 に は て 基 パ づ ツ 軟 調 < プ 製 膏な さ 製 剤 剤 剤 れ  $\mathcal{O}$ た 剤 ク を 除 形 外 IJ 皮 ]  $\mathcal{O}$ に ŧ ム 剤 適  $\mathcal{O}$ 若 を 用 1 矢 L す う。 < る 師 は 薬 が 患 ゲ 剤 者 ル で

1 有効成分の種類

含 有 す る 有 効 成 分  $\mathcal{O}$ 種 類 は、 別 表 第 十 0 有 効 成 分 名  $\mathcal{O}$ 欄 に 掲 げ る t  $\mathcal{O}$ とする。

(1)

别

表

第

+

\_

 $\mathcal{O}$ 

I

 $\mathcal{O}$ 

A

項

又

は

В

項

に

掲

げ

る

有

効

成

分

 $\mathcal{O}$ 

うち

V

ず

れ

か

種

以

上

 $\mathcal{O}$ 

有

効

成

分

が

含有

さ

n

な

け

れ

ば

な

5

な

1

す

- 2 有 効 成 分 0) 配 合 割 合
- (2)別 表 第 +  $\mathcal{O}$ V に 掲 げ る 有 効 成 分  $\mathcal{O}$ 配 合 は 種 کے す
- (3)別 表 第 +  $\mathcal{O}$ Ι  $\mathcal{O}$ Α 項  $\prod$  $\coprod$ 又 は IV に 掲 げ る 有 効 成 分  $\mathcal{O}$ 配 合 は 各項 ごとにそ れ ぞ れ 種

る

- (4)成 分 塗 IV لح 布  $\mathcal{O}$ L 剤 Μ で 7 項 又 あ 配 合 は 0 て、 す V 12 る 別 掲 ŧ げ 表  $\mathcal{O}$ 第 に る 有 は + 効 成 同 分 表  $\mathcal{O}$ を  $\mathcal{O}$ Ι 配 Ι  $\mathcal{O}$ 合  $\mathcal{O}$ Α 項 L В に 7 項 掲 は な げ  $\prod$ る 5 1 な  $\coprod$ 1  $\mathcal{O}$ ン F F 項 メ タ シ G 項 ン 又 は Η し。 項 口 丰 Ι 項 シ 若 力 4 を < は 必 須 K 項  $\mathcal{O}$
- (5)分 ŧ 塗 又  $\mathcal{O}$ は に 布 V は 剤 に で 掲 あ 同 げ 表 9 る  $\mathcal{O}$ 7 ク I 別 口  $\mathcal{O}$ ル В 表 フ 項、 第 工 ニラ +  $\prod$ ?  $\coprod$  $\mathcal{O}$ ン  $\mathcal{O}$ Ι 7 G  $\mathcal{O}$ 項 V Α 1 項 12 ン Н 酸 掲 項 塩 げ る 以 Ι 外 項 フ 若  $\mathcal{O}$ 工 有 ル L < 効 ビ 成 ナ は ク 分 K を を 項 配 必 合 IV 須  $\mathcal{O}$ L  $\mathcal{O}$ 成 7 M 分 は 項 کے に な L 5 掲 な げ 7 配 る 1 有 合 す 効 る 成
- (6)す る 塗 布 ŧ 剤  $\mathcal{O}$ で 12 は あ 0 て 同 表 別  $\mathcal{O}$  $\prod$ 表 第  $\mathcal{O}$ Η + 項 又 は  $\mathcal{O}$ Ι J 項  $\mathcal{O}$ に В 掲 項 げ に 掲 る 有 げ る 効 有 成 分 効 成 を 分 配 合  $\mathcal{O}$ 濃 L 度 な け  $\mathcal{O}$ れ 和 ば が な 五 5 % 未 な 満 1 で 配 合 す る
- (7)成 分 塗 لح 布 同 剤 時 で に あ 配 0 合 7 L 7 別 は 表 な 第 5 + な  $\mathcal{O}$  $\prod$  $\mathcal{O}$ F 項 に 掲 げ る 有 効 成 分 は 同 表  $\mathcal{O}$  $\coprod$  $\mathcal{O}$ G 項 に 掲 げ る 有

効

(8) す る テ ] Ł  $\mathcal{O}$ プ 剤 に で は あ 同 0 て 表  $\mathcal{O}$ 別 T 表  $\mathcal{O}$ 第二 В 項 +  $\prod$  $\mathcal{O}$  $\coprod$ Ι  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ F Α 項 項 12 撂 Н げ 項 る Ι 1 項 ン 若 ド L メ < タ シ は K ン 項 を 必 須 IV  $\mathcal{O}$ 成 V 又 分 は لح VI L て に 掲 配 げ 合

る

有

効

成

分

を

配

合

L

7

は

な

5

な

11

る

- (9)掲 る げ テ ŧ ]  $\mathcal{O}$ 有 に プ 効 剤 は 成 で 分 同 あ を 表 0 配  $\mathcal{O}$ 7 合 Ι L  $\mathcal{O}$ 別 て В 表 は 第 項 な 5 +  $\prod$ な  $\mathcal{O}$  $\prod$ 1  $\mathcal{O}$ Ι G  $\mathcal{O}$ 項 Α 項 に Η 項 撂 げ る Ι 項 フ 若 工 ル L ピ < ナ は ク K を 項 必 IV 須  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ 成 Μ 項 分 لح V L て 又 は 配 合 VI に す
- (10)効 成 テ 分 لح プ 剤 同 時 で 12 あ 配 0 合 て L 別 7 表 は 第 な 5 + な 1  $\mathcal{O}$  $\coprod$  $\mathcal{O}$ F 項 に 掲 げ る 有 効 成 分 は 同 表  $\mathcal{O}$  $\coprod$  $\mathcal{O}$ G 項 に 掲 げ る
- (11)す は る パ Е ツ 項 ŧ プ  $\mathcal{O}$ に 剤  $\prod$ で  $\mathcal{O}$ は F あ 項 同 0 7 表 Н  $\mathcal{O}$ 項 I 别 若 表  $\mathcal{O}$ 第 L В < 項 + は  $\prod$ Ι 項  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ 又  $\mathbf{C}$ Ι は 項  $\mathcal{O}$ V に Α に 掲 項 掲 に げ げ る 撂 る げ グ 有 IJ る チ 効 1 ル 成 ン F 分 IJ を チ メ 配 ン タ 合 シ 酸 及 ン L 7 U を そ 必 は  $\mathcal{O}$ 須 な 5 塩  $\mathcal{O}$ 成 な 類 分 1 لح D 項 L 若 7 配 L 合
- (12)成 る 分 パ \$ ツ を  $\mathcal{O}$ 配 に プ 剤 合 は L で 7 同 あ 表 は 0 7 な  $\mathcal{O}$ 5 Ι な 别  $\mathcal{O}$ 1 В 表 項 第 +  $\prod$  $\coprod$  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ I F  $\mathcal{O}$ 項 Α 項 に Н 撂 項 げ る Ι 項 フ 若 工 L ル < ビ ナ は J ク を 項 必 IV 須 又  $\mathcal{O}$ 成 は V 分と に 撂 L げ 7 配 る 有 合 効 す

(1)各 有 効 成 分  $\mathcal{O}$ 剤 形 ごと 0 最 大 濃 度 は 别 表 第  $\overline{+}$  $\mathcal{O}$ 有 効 成 分 名  $\mathcal{O}$ 欄 に 掲 げ る 有 効 成

3

有

効

成

分

 $\mathcal{O}$ 

分

量

有

- ツ そ プ n ぞ 剤 に れ 同 お 表 1 7  $\mathcal{O}$ 最 は 膏さ 大 体 濃 度 欄  $\bigcirc$ 12  $\bigcirc$ 掲 g 中 げ る 及 濃 び 度とす 膏る 体 る。  $\mathbf{m}^2$ 中  $\mathcal{O}$ な 量 お لح す 塗 布 る 剤 に お 1 7 は 濃 度、 テ ] プ 剤 及 び パ
- (2)各 括 有 弧 効 内 成 分 に 濃  $\mathcal{O}$ 度 剤 を 形 ٣ 掲 لح げ な  $\mathcal{O}$ 最 1 有 小 効 濃 成 度 分 は 12 别 あ 0 表 7 第 は + 同 表  $\mathcal{O}$ 最  $\mathcal{O}$ 最 大 大 濃 濃 度 度 欄 欄  $\mathcal{O}$ 括 12 掲 弧 げ 内 る  $\mathcal{O}$ 濃 濃 度 度 لح で な す る。 け n た ば だ な

ら

な

1

- (3) 度 成 塗 は 分ごと 布 サ 剤 に IJ で チ 配 あ 合 ル <u>つ</u> て、 す 酸 グ る 濃 IJ 別 度 表 コ 第  $\mathcal{O}$ ル 和 + は は + • %  $\mathcal{O}$ 兀 を I 超 九  $\mathcal{O}$ % え В 項 7 に サ は 掲 IJ な 5 げ チ る ル な 有 酸 1 効 メ チ 成 な 分 ル お を二 は そ % 種  $\mathcal{O}$ لح 配 場 す 合 合 る す  $\mathcal{O}$ 各 る 場 有 合 効 成 は 分 当  $\mathcal{O}$ 最 該 有 小 濃 効
- (4)を 同 塗 時 布 に 剤 配 で 合 あ す 0 る 7 場 合 别 表 は 第 同 + 表  $\mathcal{O}$  $\prod$  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ I F  $\mathcal{O}$ 項 Α に 項 掲 に 掲 げ る げ る 有 効 フ 成 工 分 ル  $\mathcal{O}$ ピ ナ 最 大 ク 濃 لح 度  $\prod$ は  $\mathcal{O}$ F  $\bigcirc$ 項  $\bigcirc$ に 掲 げ % る 有 す 効 る。 成 分
- (5)項 12 塗 掲 布 げ 剤 る で 有 あ 効 0 成 7 分 を 別 同 表 時 第 に + 配 合 す  $\mathcal{O}$ る I 場  $\mathcal{O}$ 合 Α は 項 に 掲 同 表 げ る  $\mathcal{O}$  $\coprod$ イ  $\mathcal{O}$ F J 項 メ 12 タ 掲 シ げ ン る 又 有 は 効 フ 成 工 分 ル  $\mathcal{O}$ ピ 最 ナ 大 ク 濃 لح 度  $\prod$ は  $\mathcal{O}$ 六 J
- (6)を 同 塗 時 布 剤 に 配 で あ 合 す 0 る 7 場 合 別 は 表 第 同 十 表  $\mathcal{O}$ Ш  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ I J  $\mathcal{O}$ 項 Α に 項 撂 に 掲 げ げ る る 有  $\mathcal{L}^{\circ}$ 効 成 口 分 キ  $\mathcal{O}$ シ 最 力 大 A 濃 لح 度  $\coprod$ は  $\mathcal{O}$  $\equiv$ J % 項 لح に す 掲 る。 げ る 有 効 成 分

%

لح

す

る

(7)塗 布 剤 で あ 0 7 別 表 第 +  $\mathcal{O}$ I  $\mathcal{O}$ Α 項 12 掲 げ る  $\mathcal{L}^{\circ}$ 口 キ シ 力 A لح IV  $\mathcal{O}$ L 項 に 掲 げ る 有 効

成

分

を 同 時 12 配 合 す る 場 合 は 同 表  $\mathcal{O}$ IV  $\mathcal{O}$ L 項 12 掲 げ る 有 効 成 分  $\mathcal{O}$ 最 大 濃 度 は %

(8) を 塗 同 時 布 に 剤 で 配 合 あ す 0 る て 場 合 別 表 は 第 同 + 表  $\mathcal{O}$ IV  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ Ι  $\mathcal{O}$ L 項 Α 12 項 掲 に 掲 げ る げ る 有 効 フ 成 工 分 ル ビ  $\mathcal{O}$ 最 ナ ク 大 لح 濃 度 IV は  $\mathcal{O}$  $\bigcirc$ L 項 に 五. % 掲 げ す る 有 効 成 分

(9) 時 12 塗 配 布 合 剤 す で る あ 場 <u>つ</u> 合 7 は 別 そ 表 れ 第 ぞ + れ  $\mathcal{O}$ 濃  $\mathcal{O}$ 度  $\prod$  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ 和 Н は 項 + 12 掲 % げ を る 超 有 え 効 成 7 は 分 な کے 5  $\coprod$ な  $\mathcal{O}$ 1 J 項 に 掲 げ る 有 効 成 分 を 同

(10)時  $\prod$ 塗  $\mathcal{O}$ 12 配 J 布 項 合 剤 す に で る 掲 あ 場 げ 0 合 7 る 有 は 効 別 表 成 同 第 表 分  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ + 濃  $\coprod$ 度  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ Ι 和 項  $\prod$ 12 が  $\mathcal{O}$ + 掲 Ι % げ 項 を る に 超 掲 ハ ツ げ え 7 る 力 は 油 ハ ツ な  $\mathcal{O}$ 配 5 力 合 な 油 濃 لح 1 度  $\coprod$ に  $\mathcal{O}$ J  $\bigcirc$ 項 • 五 に 掲 を 乗 げ じ る 7 有 得 効 た 成 数 分 を 値 لح 同

(11)劾 成 テ 分ごと プ 剤 12 で 配 あ 合 0 す 7 る 濃 別 度 表 第  $\mathcal{O}$ 和 が 十 膏こ 体  $\mathcal{O}$ Ι  $\bigcirc$  $\mathcal{O}$  $\bigcirc$ В 項 g に 中 八 撂 げ g を る 超 有 え 効 7 成 は 分 を二 な 5 種 な 配 1 合 す る 場 合 は 当 該 有

(12)分 を テ 同 時 プ 12 剤 配 で 合 あ す <u>つ</u> て る 場 合 別 は 表 第 同 + 表  $\prod$  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ F Ι 項  $\mathcal{O}$ に Α 掲 項 げ に 掲 る 有 げ 効 る 成 フ 分 工  $\mathcal{O}$ ル 最 ビ ナ 大 濃 ク 度 لح は  $\coprod$ 膏こ  $\mathcal{O}$ 体 F 項 に  $\bigcirc$  $\bigcirc$ 掲 げ g る 中 有 効 成

五

g

لح

す

(13)成 と 分 L テ 7 ] を 膏さ 同 プ 体 時 剤 で に  $\bigcirc$ 配 あ  $\bigcirc$ 合 0 て す g 中 る  $\dot{\Xi}$ 場 别 合 表 七 は 第 五. 十 g と 同 表 す  $\mathcal{O}$  $\prod$ Ι  $\mathcal{O}$ G  $\mathcal{O}$ 項 Α に 項 掲 12 げ 撂 る げ 有 る 効 イ 成 ン 分 F  $\mathcal{O}$ メ 最 タ 大 シ 濃 ン 度 لح は  $\coprod$ 原  $\mathcal{O}$ 生 G 薬 項 に 12 換 撂 算 げ る た 有 量 効

(14)成 分 テ 1 を 同 プ 剤 時 に で あ 配 合 <u>つ</u> す 7 る 場 別 合 表 第二 は + 同 表  $\mathcal{O}$  $\prod$  $\mathcal{O}$ Ι J  $\mathcal{O}$ 項 Α 12 項 掲 に げ 撂 げ る る 有 効 1 成 ン ド 分  $\mathcal{O}$ メ 最 タ シ 大 濃 ン 度 لح は III膏こ  $\mathcal{O}$ 体 J 項  $\bigcirc$ に  $\bigcirc$ 撂 げ g 中 る 有 効

五.

g

حَ

す

- (15)分 を テ ] 同 時 プ 剤 12 で 配 合 あ す <u>つ</u> て る 場 合 别 表 は 第 同 + 表  $\prod$  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ I J 項  $\mathcal{O}$ 12 Α 掲 項 げ に 撂 る げ 有 る 効 成 フ 分 工  $\mathcal{O}$ ル ピ 最 大 ナ 濃 ク 度 لح は  $\prod$ 膏を  $\mathcal{O}$ 体 J 項 に 掲 げ g る 中 有 几 効 成
- (16)分 を テ す 同 る 時 プ 剤 に 配 で あ 合 す 0 7 る 場 合 別 表 は 第 同 + 表 IV  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ Ι L 項  $\mathcal{O}$ 12 Α 掲 項 げ に 掲 る げ 有 る 効 成 フ 分 工  $\mathcal{O}$ ル ピ 最 大 ナ 濃 ク 度 کے IV は 膏な  $\mathcal{O}$ 体 L 項 に  $\bigcirc$ 掲  $\bigcirc$ げ g る 中 有 効 成
- (17)超 同 え 時 テ 1 に は 配 プ 剤 合 な 5 す で あ る な 場 1 <u>つ</u> て 合 は 別 当 表 第 該 有 + 効 成 分ごと  $\mathcal{O}$  $\coprod$  $\mathcal{O}$ に Н 配 項 に 合 す 掲 る げ 濃 る 度 有 効  $\mathcal{O}$ 和 成 分 が 膏こ کے 体  $\coprod$  $\mathcal{O}$  $\bigcirc$ J  $\bigcirc$ 項 に g 中 掲 + げ る 有 効 Ŧī. 成 分 g を

7

(18)لح 同 Ш 時 テ  $\mathcal{O}$ に 配 プ J 剤 項 合 に す で 掲 る あ げ 場 0 合 て る 有 は 効 别 成 表 同 分 第 表  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ 濃 +  $\prod$ 度  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ Ι  $\mathcal{O}$ 和 項  $\coprod$ に が  $\mathcal{O}$ 膏な 掲 Ι 体 げ 項 に る 撂  $\bigcirc$ ノヽ ツ げ  $\bigcirc$ る 力 g 中 油 ハ ツ 七  $\mathcal{O}$ 配 力 • 合 七 油 濃 لح 八 度  $\prod$ g を に  $\mathcal{O}$ 超  $\bigcirc$ J え 項 五. に て 掲 を は げ な 乗 る 5 U な て 有 得 効 11 た 成 分 数 を 値

(19)

パ

ツ

プ

剤

で

あ

0

て

別

表

第二

+

 $\mathcal{O}$ 

I

 $\mathcal{O}$ 

В

項

に

掲

げ

る

有

効

成

分

を二

種

配

合

す

る

場

合

は

当

該

有

劾 成 分ごとに · 配 合する濃 度  $\mathcal{O}$ 和 が 膏さ 体  $\bigcirc$  $\bigcirc$ g 中二 g を 超 え 7 は な 5 な V

(20)チ 同 表 ル パ ツ レ プ チ 剤 ン で 項 酸 あ 掲  $\prod$ <u>つ</u> て げ  $\mathcal{O}$ G 別 項 若 表 F 第 L < + は J 項  $\mathcal{O}$ ン 又 Ι 最 は  $\mathcal{O}$ 大 IV Α 濃  $\mathcal{O}$ 項 度 に L は 掲 項 に 膏こ げ 体 掲 る げ イ る ン ド 有 効 メ 成 タ 中 シ 分 を ン لح 五 同 時  $\prod$  $\mathcal{O}$ に С 配 項 合 す に る 掲 場 げ る 合 グ は IJ

Ι

 $\mathcal{O}$ 

Α

12

る

1

ン

メ

タ

シ

 $\mathcal{O}$ 

 $\bigcirc$ 

 $\bigcirc$ 

g

 $\bigcirc$ 

g لح

す

る

- (21)量 成 分 パ L を ツ プ 7 同 膏さ 時 剤 体 に で 配 あ <del>---</del> 合す  $\bigcirc$ <u>つ</u>  $\bigcirc$ て る場 g 中 別 合 = 表 第 は 七 + 五. 同 表 g と す  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$  $\coprod$ I る  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ G Α 項 項 に に 掲 掲 げ げ る る 有 イ 効 ン 成 ド 分 メ タ  $\mathcal{O}$ 最 シ 大 ン 濃 لح 度  $\prod$ は  $\mathcal{O}$ 原 G 生 項 薬 に に 掲 げ 換 算 る 有 L た 効
- (22)分 を パ 7 膏さ ツ 同 体 時 プ 剤 12  $\bigcirc$ で 配 合  $\bigcirc$ あ す <u>つ</u> g て 中 る 場 合 別 表 は 第 五. 同 g لح + 表 す  $\prod$ <del>\_\_</del> る  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ G Ι 項  $\mathcal{O}$ に Α 掲 項 に げ 掲 る げ 有 効 る 成 フ 分 工  $\mathcal{O}$ ル ピ 最 ナ 大 濃 ク 度 کے は  $\prod$ 原  $\mathcal{O}$ 生 G 薬 項 に 12 換 掲 算 げ る L 有 た 量 効
- (23)成 パ 分 を ツ 同 プ 時 剤 に で 配 あ 合 <u>つ</u> て す る 場 別 合 表 は 第 + 同 表  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$  $\coprod$ Ι  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ J Α 項 項 に に 掲 掲 げ げ る る 有 1 効 ン ド 成 分 メ タ  $\mathcal{O}$ シ 最 大 ン 濃 لح 度  $\coprod$ は  $\mathcal{O}$ 膏こ J 体 項 に  $\bigcirc$ 掲 げ  $\bigcirc$ る g 中 有 効
- (24)成 分 パ ツ を プ 同 時 剤 で に 配 あ 合 0 す て る 場 别 合 表 は 第 + 同 表  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ IV Ι  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ L Α 項 項 に に 掲 撂 げ げ る る 有 イ 効 ン 成 F 分 メ  $\mathcal{O}$ タ 最 シ 大 ン 濃 لح 度 IV は  $\mathcal{O}$ 膏こ L 体 項 12 撂  $\bigcirc$ げ る g 中 有 効
- g と す

七

五.

g لح

す

る。

لح

成

(25)لح 同 パ  $\prod$ 時 ツ  $\mathcal{O}$ に プ J 配 剤 合 項 す で 12 あ る 掲 つて、 げ 場 る 合 有 は 別 効 表 成 同 第二 分 表  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ + 濃  $\coprod$ 度  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ Ι  $\mathcal{O}$ 項  $\coprod$ 和 に が  $\mathcal{O}$ 掲 膏を Ι 項 げ 体 る に  $\bigcirc$ 撂 ハ ツ げ  $\bigcirc$ る 力 g 中 油 ハ ツ  $\mathcal{O}$ 配 力 三 合 油 濃 کے g を 度  $\coprod$ 超 12  $\mathcal{O}$ J え  $\bigcirc$ て 項 五. に は 撂 を な げ 5 乗 る有 ľ な 7 1 得 効 た 成 分 数 を 値

## 4 効能及び効果

- (1)肘 筋 別  $\mathcal{O}$ 痛 肉 表 第 4 痛 つ テ 肩 + = り  $\mathcal{O}$ ス 肘 12 I 伴 な  $\mathcal{O}$ う A 肩 項 ` に  $\mathcal{O}$ 痛 掲 打 撲 み、 げ る (うち 腰 有 痛 効 み 成 関 分 ` を 節 捻 痛 必 挫 須 五 とす  $\mathcal{O}$ + 成 る。 分 肩 とし な نخ ک 7 ` 配 合 腱 鞘 す Ś 炎 製 手 剤  $\mathcal{O}$ 効 手 首 能  $\mathcal{O}$ 及 痛 び 効 4 果 は
- (2) 別 腰 表 痛 第 打 撲 + う  $\mathcal{O}$ 5 Ι み  $\mathcal{O}$ В 項 12 捻 挫 掲 げ 肩 る 有 り、 効 成 関 分 節 を 必 痛 須 筋  $\mathcal{O}$ 成 肉 分と 痛 し 筋 肉 7 配 疲労とす 合 す る る。 製 剤  $\mathcal{O}$ 効 能 及 U 効 果 は

別表第二十の次に次の表を加える。

## 別表第二十一

		区		
		区分		
		有		
		効		
		成		
		分		
		名		
		%	塗	
			塗 布 剤	
 量	$\bigcirc$	<u></u>		
g	g 中	体一	テ	
	の 中	○ 膏 <sup>Σ</sup> ラ	ー プ 剤	最
g )	$\mathcal{O}$	体一	剤	大
	量(	m <sup>2</sup>		濃
量(公	O g	膏 <sup>こ</sup> 体		度
g	g 中 の	体一〇	パツ	
g	中	青 <sup>こ</sup> 体	パツプ剤	
	の 量 (	745 → m²	713	
		111		

	П					I
	C 項		B 項			A 項
グリチルレチン酸	グリチルリチン酸及びその塩類	サリチル酸メチル	サリチル酸グリコール	フエルビナク	ピロキシカム	インドメタシン
<ul><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>()</li><li>(</li></ul>		一七.五	· — — — — — — — — — — — — — — — — — — —	[11]	○ ・ 五	() ()
〇 〇 · 一 九		·	四 八 二	五 (i)	<u>=</u> == == ==	三・七五
			五 一 0 七 五	七 五 ( ) ( ) ( ) ( )		三・七五
〇 二 • 五 〇 五	O · · · · O · · · · · · · · · · · · · ·	五 二 〇	五 二 〇	〇 . 五 (		三五(()
〇 〇 · 五 三 八	<ul><li>○ :</li><li>- 九</li></ul>	八 二 元 五 五	) 一 〔 五	五.		五(三・

	Ш		
G 項	F 項	E 項	D 項
トウガラシ	ノナン酸バニリルアミド	セイヨウトチノキ種子	ベラドンナエキス
場 岩 キ ス の	〇 一 五 ・ う 五 ・ 五		Ë
(三・場 エキスの五 五 五 の	<ul><li>○ 二 ○</li><li>三 ○ 一</li><li>八 · ○</li></ul>		
<ul><li>一場 エキスの</li><li>一場 スキスの</li></ul>	〇 - O 〇 · 八 〇 - · 五		さ
・場エキスの・二五 六・二 五 六		、 (○・ 六 三	
五 - - - - - - - - - - - - - - - - - - -	○ · · · □ ○ · · · · · · · · · · · · · ·	八 (四 ・ 二 九 三 の	四二五五

K 項			J 項				I 項						H 項	
ユーカリ油			1ーメントール			ハツカ油	テレビン油			dl ―カンフル			d ―カンフル	
七五()・		<u> </u>	10(1			<u> </u>	一 · 五			六(二)			六 (11)	
		(	七・七八		五七)			)	〇 · 九	三・七五	)	(i) 九	三·七五	)
	八)	<ul><li>一</li><li>四</li></ul>	一四・七	11)	•	三三五五		四)	<ul><li>一</li><li>四</li></ul>	五. • ○ 五.	四 )	<ul><li>一</li><li>四</li></ul>	五 • ○ 五	1)
	)	○ ・ ○ 五	1 • 111 (		·	一 五 <u></u>			<u> </u>			11)	. (()	
	五七)	六 (〇・	一七・八		八	一 五 <u></u>			九(二一)	一 四 · 二		九(二一)	一 四 · 二	)

		V		IV	
		N 項	M 項	L 項	
ジフエンヒドラミン塩酸塩	ジフエンヒドラミンジフエニルイミダゾール	ロルフエニラミンマ	ニコチン酸ベンジル	トコフエロール酢酸エステル	d―ボルネオール
Ξ.		•	一 () () () () () () () () () ()	1) (()•	
	〇 ・ 二 六		<ul><li>・</li><li>回</li></ul>	三	
=======================================			六 (O·O七	八 (〇 - 三 一	九 二 (一・
	〇 • ○ 五.			1) (()•	
○ ( - 八 (	<ul><li>()・七二</li></ul>			・七一)	

VI (注) O 項 エ キ 塩 酸化亜鉛 ジフエンヒドラミンサリチル酸 スの場合の量は、 原生薬に換算した量である。 〇 五 一九 ・八四) 六(三〇 三七・二 ○ • 五 〇 · 五 • 四 三